

世界に売り込め！ほくりく輸出サポートメール

令和8年1月7日 No. 144
北 陸 農 政 局

もくじ

○農林水産省等からのお知らせ

【新着】

- ◆《お知らせ》第3回フラッグシップ輸出産地を認定しました
- ◆《開催案内》ハラール食品輸出支援セミナーを開催します（参加申込締切：1月18日（日））

【再掲】

- ◆ 農林水産物等の輸出におけるよくある相談

○JETRO情報

- ◆【会場参加/同時ライブ配信】農林水産物・食品の海外展開セミナーの開催（締切：1月8日（木））
- ◆【ウェビナー】オーストラリアにおける菓子市場の現状と輸出のポイント（締切：1月16日（金））

○GFPクラブ

- ★GFPの登録数は令和7年12月26日現在11,026件（内北陸地域は438件）

=====

農林水産省等からのお知らせ

◆第3回フラッグシップ輸出産地を認定しました

農林水産省は、令和7年12月18日（木）に開催された「第9回フラッグシップ輸出産地に関する有識者会議」での評価を踏まえ、第3回フラッグシップ輸出産地を認定しましたのでお知らせします。「フラッグシップ輸出産地」は、農林水産物を輸出している産地のうち、
(1) 輸出先国・地域の規制やニーズに対応した輸出を行っていること
(2) 一定の量又は金額の輸出実績があること
(3) サプライチェーンを構築し、継続的・安定的な輸出を行っていることをすべて満たす輸出産地を農林水産大臣が認定する制度であり、これまで2回募集して認定された80産地に加えて、今回、第3回募集により新たに28産地をフラッグシップ輸出産地として認定したところです。うち北陸では1産地（志賀農業協同組合（石川県）：干し柿）を認定しました。

詳しくはこちら（農林水産省HPリンク）

[第3回フラッグシップ輸出産地を認定しました！：農林水産省](#)

◆ハラール食品輸出支援セミナーを開催します（参加申込締切：1月18日（日））

農林水産省は、令和8年1月19日（月）にハラール市場への輸出支援に関するオンラインセミナーを開催します。本セミナーでは、ハラールの基礎知識から海外展開に向けた主要イスラム市場の最新動向にわたり、専門家が分かりやすく解説します。

【概要】

農林水産省では、令和7年度輸出環境整備推進事業の一環として、ハラール及びコーシャ認証制度の調査・普及事業を行っています。今回、同市場への輸出拡大を目指す事業者の皆様を対象に、ハラール・コーシャ食品輸出支援セミナーを全2回に分けて実施します。

第1回のハラール食品輸出支援セミナーでは、世界人口の約4分の1を占めるといわれるムスリム市場に焦点を当て、ハラールの基礎知識やその認証制度、インバウンドを通じた海外展開、主要ムスリム市場の最新動向を、専門家による解説とともに紹介します。

【日時】 令和8年1月19日（月）16時から18時

【対象】 ハラール市場への輸出を検討している国内の食品生産、加工、卸事業者等

【形式】 オンライン開催

詳しくはこちら（農林水産省HPリンク）

【再掲】

◆農林水産物等の輸出におけるよくある相談

農林水産物・食品の輸出相談窓口寄せられるよくある相談内容をご紹介します。
輸出の際は、輸出先国の定める様々な規制（検疫、食品添加物、残留農薬、表示等）に従う必要があります。また、輸入国政府等による検査・証明書の添付を求められることがあります。このため、国内で必要な手続きは、品目、輸出先、原料、原料の生産国等により異なります。
最終的に当該製品が相手国の規制を満たし、輸出可能であるかは、輸入業者等を通じて輸出先国規制当局に確認してください。

詳しくはこちら（農林水産省HPリンク）
[農林水産物等の輸出におけるよくある相談：農林水産省](#)

J E T R O 情報

◆【会場参加/同時ライブ配信】農林水産物・食品の海外展開セミナーの開催（締切：1月8日（木））

本セミナーは、日本の食品企業の輸出・海外展開の先進事例を紹介し、どのように現地市場で売り込みを図っていくべきか、皆様の今後の市場参入に向けた戦略・展開に役立つポイントをお伝えします。

「輸出に興味はあるけど一歩踏み出せない」、「輸出に取り組もうとしているけど何から始めたら良いのかわからない」、「もう輸出に取り組んでいて、もっと力を入れて取り組みたい」という事業者の皆様、是非奮ってご参加ください。

日時：1月15日（木）14時から15時15分
場所：豊田市役所 東庁舎 6F 東65会議室（豊田市西町3丁目60番地）
オンライン同時開催（ライブ配信）
※オンライン使用アプリ：Zoom

詳しくはこちらから（JETRO HPリンク）

[【会場参加/同時ライブ配信】農林水産物・食品の海外展開セミナー in 豊田 | イベント情報 - ジェトロ](#)

◆【ウェビナー】（品目別セミナー）オーストラリアにおける菓子市場の現状と輸出のポイント（締切：1月16日（金））

オーストラリアでは、アジア系移民の増加に伴い、国内大手スーパーマーケットでのアジア食品売り場の拡充が進んでおり、日本産菓子にとって市場拡大の好機が訪れています。一方で、オーストラリアの環境・生態系を保護するための検疫の新たな枠組や消費者に対する食品安全上のリスクに関する輸入規制、現地での流通網の確保など、参入には克服すべき課題も存在します。

本セミナーでは、菓子カテゴリー別の市場動向や具体事例や、オーストラリアへの輸出に取り組む日本企業が直面しやすい問題とその解決策、さらに同国の食品輸入規制について詳しくご紹介します。

日時：1月20日（火）13時から14時
※後日オンデマンド配信予定
場所：オンライン開催（Zoom）

詳しくはこちらから（JETRO HPリンク）

[【ウェビナー】（品目別セミナー）オーストラリアにおける菓子市場の現状と輸出のポイント | イベント情報 - ジェトロ](#)

GFPクラブからのお知らせ

★GFPの登録数は令和7年12月26日現在11,026件（内北陸地域は438件）

令和7年12月26日現在で、GFPの登録数が11,026件（うち農林水産・食品事業者は6,129件）となりました。

北陸農政局管内（新潟県・富山県・石川県・福井県）の登録数は438件（うち農林水産・食品事業者は306件）となりました。

GFP会員登録すると、専門家による輸出診断、GFPコミュニティーサイトにおける事業者同士の直接マッチング、各種情報提供などのサービスが受けられます。

詳しくはこちら → <https://www.gfp1.maff.go.jp/>

発行 北陸農政局農林水産物等輸出促進チーム

（北陸農政局 経営・事業支援部 輸出促進課）

E-mail : hokuriku_yusyutsu@maff.go.jp

TEL : 076-232-4233

★過去のサポートメール、メール配信の登録・変更・停止は、下記URLによりお願いします。

<http://www.maff.go.jp/hokuriku/food/export//mm.html>